



令和7年度 学校経営方針

真岡市立長田小学校

●学校経営の基本理念

特色ある教育活動を展開することを通して義務教育の目標の達成に努め、**知・徳・体の調和のとれた児童の育成**を図る。

・教育の基本的な考え方 **よりよい社会の創り手となる人づくり**

1 「子どものための学校」 ～すべては児童のために～ (1) 安全・安心の確保 (2) 学力の保証 (3) 学びに向かう集団づくり	2 「地域に愛される学校」 ～学校は永く地域に存在し続けるもの～ (1) 情報の迅速な収集と発信 (2) 保護者等との信頼関係の構築 (3) 地域の教育力（学校支援ボランティア）の活用	3 「専門職としての力量の向上」 ～教育公務員としての自覚・自信・誇り～ (1) 自己研鑽に努め、範を示せる教職員 (2) 互いを尊重し、協力し合える教職員 (3) 笑顔を絶やさず、温かい教職員
-------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

真岡市学校教育目標	学校教育目標	学校経営の方針	本年度の努力点	具体策と数値目標 A評価の数値目標（好きな教科については「A+B」）
1 心身ともに健康で、強い心と実践力をもつ、たくましい人になる。	1 なかよく助け合い進んで働く子	1 学級経営の充実を図り、豊かな心を育むための心の教育の充実に努める。	(1) 道徳教育の充実 (2) 規範意識の向上 (3) 読書活動の充実 (4) 人権教育と生命尊重教育の充実 (5) いじめ・不登校の予防と組織的対応	ア 考える、議論する道徳授業の実践 イ 長田スタンダード（生活）を常に意識した指導の徹底 （あいさつ、あつまり、あとしまつ） →自分から挨拶をする児童 70% ウ 司書と連携を強化した読書指導 →進んで読書をする児童 65% エ 人権に配慮した学習・生活環境整備の工夫 オ 体験活動の充実（花と緑と長田っ子活動、宿泊学習、校外学習等） カ 教育相談の充実やQ-Uテストの積極的活用
2 進んで働き、誠実で心情のゆたかな、たのもししい人になる。	2 ねばり強く進んで体を鍛える子	2 健やかな体を育むための健康・安全教育の充実に努める。	(1) 健康教育の充実 (2) 体力向上の工夫 (3) 安全教育の充実 (4) 危険予知・回避能力の育成	ア 健康な生活習慣の定着（早寝・早起き・朝ご飯の推奨、歯磨き指導） イ 教科体育における運動量の確保と体力つくりの工夫 →外で元気に遊ぶ児童 80% ウ 安全指導の徹底 （避難訓練、通学路点検等） →交通ルールを守って安全に歩く児童 80%
3 ものごとを正しく見つめ、すじみちを立てて考え、創造力のある人になる。	3 よく考え進んで勉強する子	3 確かな学力を育成し、学力の向上に努める。	(1) 知識・技能の確実な習得 (2) 学習指導の工夫・改善 (3) 主体的な学習態度の育成 (4) 特別支援教育の充実	ア 長田スタンダードによる学業指導の徹底 イ ユニバーサルデザインを意識した授業 →よく考えて発言する児童 65% ウ I C T 教育の推進 エ 魅力のある授業の展開 →各教科（国・算・理・社・外）が好きな児童 80% オ 適切な支援（個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成と活用）
4 互いに尊重し、規律責任を重んじ、正義をつらぬく人になる。	目標す学校像 ・安全で活力のある明るい学校	4 家庭・地域等との連携・協力を深め、開かれた学校づくりの推進に努める。	(1) 積極的な情報の発信と収集 (2) 家庭・地域・関係機関等との連携の強化 (3) 地域の教育力を生かした教育活動の展開	ア 情報公開（各たより、HP、学校評価） →学校は情報を発信している 85% イ S C, S S W, 子ども家庭課、児童相談所、警察等との連携 ウ P T A、後援会、青少年健全育成連絡会、家庭教育学級との連携 エ スクールガード、学校運営協議会、学校支援ボランティアとの連携
5 国土や文化を愛し、郷土の発展につくす人になる。	目標す児童像 ・進んでできる長田っ子	5 教職員一人一人が使命を自覚し、資質・能力の向上に努める。	(1) 研修機会・内容の充実 (2) 教職員評価制度の有効活用	ア 学校課題解決のため、指導力向上と授業研究会の充実 （全教員による全学級の研究授業の実施） →授業は分かりやすい 90% イ 全国教員研修プラットフォーム「Plant」を利用した研修受講機会の適正化 ウ 学校評価等各種評価の積極的活用 （R-PDCAサイクルの確立・校務支援システムの活用） エ 目標設定、実施・評価・改善（学校経営方針の具体策との整合性）

なかよく
がんばる
たのしい学校



あ
い
さ
つ
あ
つ
ま
り
あ
と
し
ま
つ
（歩き方）
（歩き方）

四
つ
の
あ